

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 10 月 19 日

福岡地方裁判所行橋支部

裁判所書記官 成 清 一 彦

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

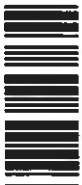
入札期間	令和 8 年 11 月 4 日から 令和 8 年 11 月 11 日まで
開札期日	日 時 令和 8 年 11 月 18 日 午前 10 時 00 分 場 所 福岡地方裁判所行橋支部 売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 12 月 9 日 午前 10 時 00 分 場 所 福岡地方裁判所行橋支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 10 月 19 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



915

物 件 目 録

- | | | |
|---|-----|--------------------|
| 1 | 所 在 | 行橋市南大橋六丁目 |
| | 地 番 | 7 6 7 番 3 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 6 2 . 1 3 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 8年 9月 1日

福岡地方裁判所行橋支部

裁判所書記官 成 清 一 彦

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-----|--------------------|
| 1 | 所 在 | 行橋市南大橋六丁目 |
| | 地 番 | 7 6 7 番 3 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 6 2 . 1 3 平方メートル |



令和8年(ケ)第8号
令和8年6月23日受理
令和8年7月21日提出

現況調査報告書

福岡地方裁判所行橋支部

執行官 小 柳 智 児

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1	所	在	行橋市南大橋六丁目
	地	番	7 6 7 番 3
	地	目	宅地
	地	積	2 6 2 . 1 3 平方メートル

(土地用)

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	行橋市南大橋六丁目4番23号		付近
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地（物件 1 ） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ 農地（物件 ） ☐ 雑種地（物件 ） ☐ 山林（物件 ） ☐ ☐		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 ☐ 上記の者が本土地上に、下記目的外建物を所有し、占有している ☐ 上記の者が駐車場として使用し、占有している ☒ 上記の者が雑草の繁茂した更地の状態で占有している ☐ ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり ☐		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
建物 （目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■近隣居住者	1 本件土地は、3、4年くらい前から更地となっており、誰も使用している人はいないと思います。 2 現所有者については、分かりません。
■所有者	(本件土地の占有関係等について文書照会をしたが、「あて所に尋ねあたりません」を理由として同文書が返送されたため、期限までに回答を得られなかった。)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

■ 1 (接道等)

本件土地は、公図のとおり、無地番の公道（公図上は「道」）に接道している。

2 (形状等)

本件土地と隣地との境界付近には、ブロック塀等が存在する。

3 (占有状況等)

本件土地の占有状況については、立入調査の結果等から、2枚目のとおりと認めた。
第三者の占有を明示するものは確認できなかった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R 8 年 7月3日 (金) 9:40 - 10:00	福岡法務局 行橋支局	公図, 地積測量図, 建物図面等の調査 登記事項要約書交付申請
R 8 年 7月3日 (金) 14:00 - 14:20	物件所在地	現地特定, 占有調査, 写真撮影 近隣居住者と面談
R 8 年 7月6日 (月) 9:30 - 9:40	執行官室	占有状況等について所有者に文書照会 立入調査への協力依頼書送付
R 8 年 7月13日 (月) 10:35 - 11:00	物件所在地	立入調査, 写真撮影
() -		
() -		
() -		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 解錠技術者及び立会人を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 を立ち会わせ, 解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注)チェック項目中の調査結果は,「■」の箇所の記載のとおり

土地位置関係図

↑ 写真撮影位置方向





No. 1

本件土地を撮影



No. 2

同 上

No. _____

令和 8 年（ケ）第 8 号
令和 8 年 6 月 30 日 現地調査
令和 8 年 7 月 14 日 評 価

福岡地方裁判所行橋支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

山崎 晃尚

印

第1 評価額

物件1（土地）	金 3,880,000 円
---------	---------------

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については、原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	行橋市南大橋六丁目 767 番 3 宅地 262.13 m ²	特記事項のとおり
番号	特 記 事 項		
1	地積については、地積測量図がなく、また、現地の状況等により正確に確認できないが、登記及び公図と現況が概ね符合するので、登記地積を採用して評価した。		
住 居 表 示	行橋市南大橋六丁目4番23号付近		

第4 目的物件の位置・環境等

土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通 (直線距離)	J R日豊本線「行橋」駅の南方、約960m。 太陽交通バス「京都高校」停留所の西方、約300m。 (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	物件が所在する地域は、北側を今川、東側をJR日豊本線および平成筑豊鉄道が走り、河川と鉄道により周辺地域との連続性が弱く、物理的に分断された構造となっている。地域内は戸建住宅が建ち並ぶ一方、未だ空地も残る利用状況にある。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都 市 計 画 区 分	非線引都市計画区域
	用 途 地 域	用途地域の指定なし
	建 ぺ い 率	70%
	容 積 率	200%
	防 火 規 制	防火地域及び準防火地域の指定なし
	そ の 他 の 規 制	宅地造成等工事規制区域内
画 地 条 件	地 積	262.13㎡ (登記地積)
	形 状	ほぼ長方形 (概ね公図のとおり)
	間 口	約14m
	奥 行	約18m
	接 道 関 係	一方路
接 面 道 路 の 状 況	西側で幅員約6.5mの舗装市道と等高に接面（建築基準法第42条第1項の道路に該当）。	
土地の利用状況等	「現況調査報告書」記載のとおり。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 : あり ガ ス 配 管 : なし 下 水 道 : なし (注) 敷地内への引き込みを基準とし、「あり」とは引き込みが有る場合、「なし」とは引き込みが無い場合である。	
特 記 事 項	・ 現地調査及び官公署における公表資料を調査した範囲では、土壌汚染をうかがわせる事実は認められなかった。また、周知の埋蔵文化財包蔵地外に存する。 ・ 東側隣地は水路を介して軌道敷である。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

目的土地の更地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	更地価格 (円) ア×イ×ウ
1	26,000	0.95	262.13	6,470,000

【注】計算結果の数値は、万円未満を四捨五入した。(以下同じ)

ア 標準画地価格：標準地「行橋-3」の公示価格等を規準として査定した。

$$\begin{array}{ccccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 28,800\text{円/㎡} & \times & \frac{101}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{112} & = & 26,000\text{円/㎡} \end{array}$$

◇ 時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正：補正要因なし 1.00

◇ 地 域 格 差：街路条件 接近条件 環境条件 行政的条件 地域格差
0.97 × 1.00 × 1.15 × 1.00 = 1.12

イ 個 別 格 差：軌道隣接
0.95

ウ 地 積：登記数量による。

2. 評価額の判定

前記により求めた価格に、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

番号	基礎となる価格 (円) ア	市場性 修 正 イ	競売市場 修 正 ウ	評 価 額 (円) ア×イ×ウ
1	6,470,000	1.00	0.60	3,880,000

イ 市場性修正 : 修正の必要は無い。

ウ 競売市場修正 : 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価公示価格：標準地「行橋-3」

所在：行橋市西泉1丁目2654番10

住居表示：西泉1-10-56

価格：28,800 円/㎡（対前年変動率 1.1%）

価格時点：令和8年1月1日

地積：216 ㎡

地域の概要：中規模一般住宅の中に空地等が見られる住宅地域

接面街路：北東側幅員約5m私道

供給処理施設：水道

位置：JR日豊本線「南行橋」駅の西方、道路距離700m

用途指定等：非線引都市計画区域

第2種中高層住居専用地域（建ぺい率 60%、容積率 200%）

第7 附属資料の表示

1 位置図 2 葉

2 土地位置関係図 1 葉

3 写真撮影位置図 1 葉

4 現況写真 1 葉

（BIT用は位置図のみ添付。その他は現況調査報告書を参照）

以上

